

Version 1.43 ghsp

カジノ攻略マニュアル

オンラインカジノ編



ワイルドジャングルカジノ
「ギャンブル宝典」広告掲載キャンペーン用
特別編集

カジノ攻略マニュアル

オンラインカジノ編

Version 1.43 ghsp



ワイルドジャングルカジノ
「ギャンブル宝典」広告掲載キャンペーン用
特別編集

目次

もくじ

02 ●4つの重要ポイントによる朝野式ギャンブル攻略法

不利なゲームの禁止
オカルト攻略法の禁止
結果予想の禁止
ベッティングシステム(朝野式バーネット法)

05 ★体験記/オンラインカジノに登録して無料ボーナスをもらってプレイ!

14 ●日本からオンラインカジノをプレイする事

違法ではないのか?
海外宝くじは合法でさらに税金ゼロ!
個人が捕まる可能性はゼロ!? 前例なし!
現在、日本でオンラインカジノは違法では無い?!

コラム1: マネーロンダリング?!

16 ●最も大切な、ペイアウト率・還元率・控除率

ペイアウト率に関して
具体例(ルーレット・競馬・スロットマシーン)
胴元は必ず勝つ
各ギャンブルにおけるペイアウト率

コラム2: ペイアウト率の計算方法の違い?!

コラム3: 大手オンラインカジノ公表ペイアウト率の小差異

コラム4: 絶対に勝ち続ける方法

20 ●いんちき・イカサマ・出来レース?

オンラインカジノはインチキ?!
大手プラットフォームの場合は不可能
インチキ等する必要はない

コラム5: ギャンブルの楽しさとは

22 ●勝ったら、引き出しをしよう!

ちゃんと払ってくれるのか?
大きなところかどうか?
新しいところは冒険

コラム6: 狂ってしまうプレイヤーの心理

24 ●とても簡単! おすすめカジノゲーム

バカラ バカラのルール タイ【引き分け】へのベットはタブー
スロットマシーン 公平なゲーム これぞ醍醐味! 賭けあがり!

27 ●目指せジャックポット!

一攫千金!? 可能性は十分にある!

コラム7: ジャックポットの当選金

28 ●おまけ: Webanq(ウェバンク)、ウェブウォレットとは?



はじめに

このマニュアルを読むと誰でも勝てるのか？



残念ながら違います。

巷によくある情報商材の類では
「絶対にあなたも勝てる」等と言っているモノがあります。
断言しますがそんな方法は
まず絶対にありません。

しかしながら
負ける確率がかなり高い方法があります。

それらを避ける事によって
飛躍的に勝ちやすくなります。

また、ギャンブルの仕組み
なぜ胴元がもうかるのか？ 等に関しても
ご案内をさせていただきます。

相手（ハウス・胴元）の事や
自分が参加しているゲームの仕組みをよく知り
余裕の範囲内で楽しみましょう。



4つの重要ポイント(3つの禁止と1つの手法)による

朝野式ギャンブル攻略法 (B-タイプE)

【最初に】この攻略方法は、私(朝野太陽)の個人的な主観によるギャンブル攻略方法です。これは私の約10年にわたる実際のカジノおよびオンラインカジノでのプレイにより構築した方法ではありますが、攻略法というよりも、カジノでのギャンブルとの遊び方・楽しみ方の一つといった方が良いかもしれません。

勿論勝つ確率が飛躍的に高まり負ける確率がぐっと減るはずですが、必ず勝てる方法ではありません。今回ご紹介する方法は、B-タイプEというもので、ややこしいルールやBSの暗記が必要となるブラックジャックなどは扱わず、誰でも簡単にプレイできるバカラゲームのみを対象とし、ギャンブルの楽しみ・高揚感をもより得られやすい方法です。オカルトではありませんが、なぜか無料ゲームでのテストよりも実際のプレイの方が結果がよいという不思議なご意見をよくききます。または単に読み物として楽しんでいただけるだけでも幸いに存じます。

4つの重要ポイント:

不利なゲームの禁止

オカルト攻略法の禁止

結果予想の禁止

ベッティングシステム

次ページより、上記4つのポイントの詳細説明をさせていただきます。

なるべくわかりやすくする為、コイントスゲームを例として多く使っています。

コイントス(ゲーム):

コインを投げて裏か表をだすというシンプルなものその確率は2分の1となり、スポーツなどで先にプレイする方を決める場合などに使われます。



4つの重要ポイントによる朝野式ギャンブル攻略法 (B-タイプE)

1・不利なゲームの禁止

朝野式攻略法では不利なゲームを禁止します。公平なゲームである、【バカラ】でバンカーかプレイヤーかのどちらかへのみベットし、タイやその他のサイドベットへは絶対にベットしないでください。

コイントスでは確率2分の1なのでですから倍返し、鉛筆ころがし(6分の1)なら六倍返し、が理想です。この状態でペイアウト率100%となります。公平といわれ「あそべる」には94%程度は必要です。ちなみにロト6のペイアウト率は50%未満であり、コイントスでいうと、1万円賭けて当たっても1万5000円にしかならないという、とんでもなく胴元に有利な不公平なゲームです。ベット金額と勝金の差が多いゲームほど、この「胴元の有利度合い」が一見してわからなく、気が付きにくくなります。ちなみにバカラゲームのペイアウト率はバンカープレイヤーともに98パーセント代後半となり、かなりフェアで公平なゲームですが、タイ(ひきわけ)へのベット(9倍返し)では実に約85パーセントしかありません。

2・オカルト攻略法の禁止

コイントスで次に表がでるか裏が出るかはあくまで1/2にすぎません。「二回ずつ交互にでている、、」「過去X時間(またはX日)で圧倒的に表ばかりでている、、」「土日は表がやすい、、」「大安には裏ばかり出る、、」「前回は肝心なところで必ず裏だった、、」等など、このような事を少しでも考える事は禁止です。それで勝てるのなら分析する事により誰でも勝つ事が出来ます。こういった方法をオカルトと呼びます。

しかし、このオカルト攻略法の意味の無さは誰にでもわかるにもかかわらず、実に多くの人が様々なタイプのオカルト攻略方法を試します。これは、まるで「とけそうでとけない問題をとこうとする行為」のようで、そういった算数や分析のおもしろさ・学術的なおもしろさがオカルト攻略法にはあり、つい面白くてのめりこんでしまいます。

しかし、別の楽しみ方があります。そして運が良ければ勝つことができ、より勝ちやすい方法があります。

次のトスで表がでるか裏が出るかは1/2にすぎないという事をしっかりと認識してください。

3・結果予想の禁止

オカルト攻略法は禁止されました。ではどうやって表にはるか裏にはるかを決めるのでしょうか？ 毎ゲームそんな事は考えないでください。今すぐに、表派か裏派か好きな方を選んでください。**まずは今後1か月「表」に決めた方は「表」だけ、「裏」にきめたかたは裏だけにベットしてください。**

ベット金額は増やしたり減らしたりしますし、プレイするゲームテーブルをきめたりそこに座ったり、その席から立ったりする事は、あなたが決めます。厳密には大きな意味では結果を期待してそれらの行動をとりますが、それ以外の細かな「出目」は一切予測しません。**表が出るか裏がでるか絶対誰にもわかりません**のでここを考え、悩み、予想する事は無意味だけでなく、感情コントロール要素に対してマイナスの影響をあたえます。ちなみに私は、過去六年間、バカラプレイにおいて「プレイヤー」以外にベットした事はありませんが収支はプラスです。

重要なポイントは、いつはじめるかいつやめるかどのようにベット金額を上下させるか、と、運であり、バンカーとプレイヤーのどちらかへベットするかは全く関係がありません。

どんな人でも沢山(無限回)予測した場合はきっちり二分の一しかあてはまる事はできないのですからどちらか片方だけに張っても結果は同じ事になります。

4つの重要ポイントによる朝野式ギャンブル攻略法 (B-タイプE)

4・ベッティングシステムの利用

ベッティングシステムとは、プレイする際に一つ一つの結果(勝ち負け)に対して、次にベットする金額を特定のルールによって変化させる方法です。ベッティングシステムは大きく分けると、勝った時に賭金を増やしていく方法と、その逆に負けた時に賭金を増やしていく方法があります。負けた時に賭金を増やす方法はやめましょう。まず面白くありません。運や出目には流れや波がありますが、その波にのり、良いタイミングで大きく勝金を増やす方法は、実に楽しくエキサイティングで、かつ有効です。

朝野式バーネット法(1326法):

1326

1回目: 1(ユニット)をベット

2回目: 1回目に勝った場合には、3ユニットをベット(負けた場合は1回目へ戻る)

3回目: 2回目に勝った場合には、2ユニットをベット(負けた場合は1回目へ戻る)

4回目: 3回目に勝った場合には、6ユニットをベット(負けた場合は1回目へ戻る)

5回目: 4回目勝ちで、かつ手持ちトータルチップ量がスタートチップ量よりも5ユニット以上プラスの場合は1ユニットの金額を1.5倍に変更して1へ戻ります。(負けた場合はそのまま1回目へ戻る)
その後も、負けた場合は最初(1ユニットを最初の金額へ戻し一回目)に戻します。

終了回: 勝利を守るハーフストップ

最も手持ちチップ量が増えた時点から儲けが半分になった時点でストップです。例えばスタート10万円で20万円(勝金10万)になり、その後、負けていった場合は、残高15万円(勝金5万円、10万円の半分)でストップです。もちろん勝金が半分になる前にストップしてもかまいません。小さな勝利も受け入れましょう!

※ユニットとは単位です。

1ユニットが100円チップ一枚でも1万円チップでもかまいません。
自分のトータルの資金量から決めてください。

※1ユニットは最低でも自分の全チップの30分の1未満にしてください。
最初に合計3万円分をチップにするなら1ユニットは千円未満、
30万円分なら1ユニットは1万円未満、になります。

この方法で、プレイヤーにベットし続けた場合、4回連続してプレイヤーが出ると一気に12ユニット増えます。8回連続の場合は、33ユニットを獲得できます。(私はカジノへ行きたった4回だけ数分プレイして4連続勝利で帰ってきた事が何度もあります。)

この方法の**弱点は、2回目の負けの多発**です。1回ずつ交互に出目が入れ替わる場合はかなり早くにパンクします。しかし弱点パターン(表裏が一回ずつ交互に出現)でさえなければ4回連続して勝たなくてもかなりの長期間、それほど手持ちのチップ量が変わらない状態でプレイを継続しチャンスを待つ事ができます。その間にちょこちょこ減っていき12ユニット程度減っても4回連続して勝てば自動的に取り戻せます。

少し詳細に説明すると、二回目の3ユニットは、一回目でベットした金額と勝金にさらに1ユニットをのせた金額で、ここで負けた場合は一回目と二回目に連続して負けた場合と同じ2ユニットの負けです。三回目の2ユニットのベットは、1回目と2回目で勝った分の半額なので、負けても1回目と2回目の合計勝金の半分は手元に残ります。そして三回目も勝った場合は醍醐味の四回目6ユニットベットが楽しめます。ここで勝つと12ユニット増えますし、負けても1~3回目までの直近三回の勝金分を失うだけです。

四回目でカードを絞る際はけっこうドキドキします。このドキドキ感はとても楽しく、さらに勝てば最高で、もしその際にユニットを増額変更できる状態ならさらに**夢とドキドキ感は継続**します。仕事が多忙でカジノプレイをしづらくしていた時に久々にプレイすると、このドキドキ感を感じ「カジノはたのしい、実に良い」と思います。勝ち負けはとても重要でそれに向かって考えプレイをしていますが、このドキドキ感は勝ち負けよりもずっと重要だ!とさえ言いたくなります。





オンラインカジノに登録して 無料ボーナスをもらってプレイ!

指令が来ました。「オンラインカジノに登録してプレイ」だそうです。私はあまりパソコンは得意ではありません。そもそもメンドクサイ。一応、私はパソコンでするタイプの仕事をしていますが、マックというパソコンでありウィンドウズの事はよくわかりません。さわった事すらあまりない。「ウィンドウズのパソコン持ってません」と言ったら、ウィンドウズのノートパソコンを送り付けてきました。最低、逃げ道なし。確かに、あなたは私の先輩であり師匠であり今でも尊敬していますが、私も仕事があり会社にも行かなければいけなく、そちらでの仕事も忙しいのです。

とりあえずパソコン開封。ムフ、ちょっとかっこいいかも(これもらってもいいですね♪)。家のWi-Fiに接続、インターネットにつながりました。準備はオッケーです。ここまでは結構得意です。マックもウィンドウズもあまり変わらないですね。

とりあえずやってみます。

「ワイルドジャングルカジノ」で検索しろとの事です。カタカナにするのはF7だそうです。



ワイルドジャングル、としか入力してないのに色々でてきました、なぜでしょう、、 まあ気にせず、ポチ

なんか色々出てきました。

この「www.wildjunglecasino.com」ってところのやつですね。ポチ





オンラインカジノに登録して無料ボーナスをもらってプレイ!

出ました。



「日本語版ダウンロード」ってやつですね。ポチ

正直、私はダウンロードとか言葉がもうかゆいです。「取ってくる」とか「入れる」とか、何か別な言葉にすればいいのに。

何か出てきました! だからイヤだったんです。



インターネットブラウザが、違うと違うらしいです。
まあ、気にせず、えいえいっとポチポチします。
最初の一回だけなのでガマンして進めます。

ページも変わりました!





良く出来ています！

この画面ですが、よく見ると実際の画面が全てのついでに
これをよく見てその通りに進めるとできます。

他のインターネットも全部こうあるべきです！



このページの一番下はこんな感じでした。



ココをクリックすると、「カジノソフトからの登録」の説明に進みました。





カジノソフトの説明ページです。

「実際にお金を賭けて勝負!」というところからいけます。別にお金とはられないので大丈夫!



ココでも「実際のカジノソフトの画面」と思われる画像が出てきて、順を追って説明しています!

えらいぞワイルドジャングル! ちょっと好きになってきました。

要はココをゆっくりみながら
その通りに進めたらいいですね。

ちょっとやる気が出てきました。





オンラインカジノに登録して無料ボーナスをもらってプレイ!

待っていたら、何か(インストール)が終わって勝手に出てきました。(先ほどまでなにか棒グラフがビュービュー動いていました。)

ついにカジノソフトが出てきました!

(ナニコレちょっとカッコいいかも。本格的です。)





登録ページ

最後の難関でしょうか?!

こんな画面が三枚あって「次」、「次」、と進みます。

やってみると想像より簡単でした。

メンドクサイです。**半角ローマ字しかダメ**らしいです。英語がわからないので先輩に電話します。

「それはお遊びゲームじゃなくて本当にお金を賭けるヤツだから、勝った時の引き出しもあるし、きちんと全部入れなさい。」との事。

英語わかりません。

「英語はまったく気にしなくていい。

山田太郎なら、TAROU YAMADA と、いれればいいし、

Tarou でも TAROU でも TAROH でも TAROW でも、読めればなんでもいい。」との事。

住所はどうするのですか？

「それもただのローマ字でいい。

渋谷区神宮前一丁目2-3 ソフトタウン青山123 なら、

SIBUYAKU JINGUUMAE 1-2-3 SOHUTOTAUN 123 と、いれればいい」との事。

なるほど

「それをやったら終わり。そこが最後だからもうちょっとだ!」との事。

(はい、がんばります。このパソコンもらっていいんですね? え、切れた? え?)





登録ページの三枚目(最後)

ココが大切です!

左の「クーポンコード」に
秘密の暗号?を入れると
無料ボーナスもらえます!

この後、自動的にもらえました! すごい!



できました! 登録完了です!

すいません。エキサイトしてスクリーンショット忘れしました。

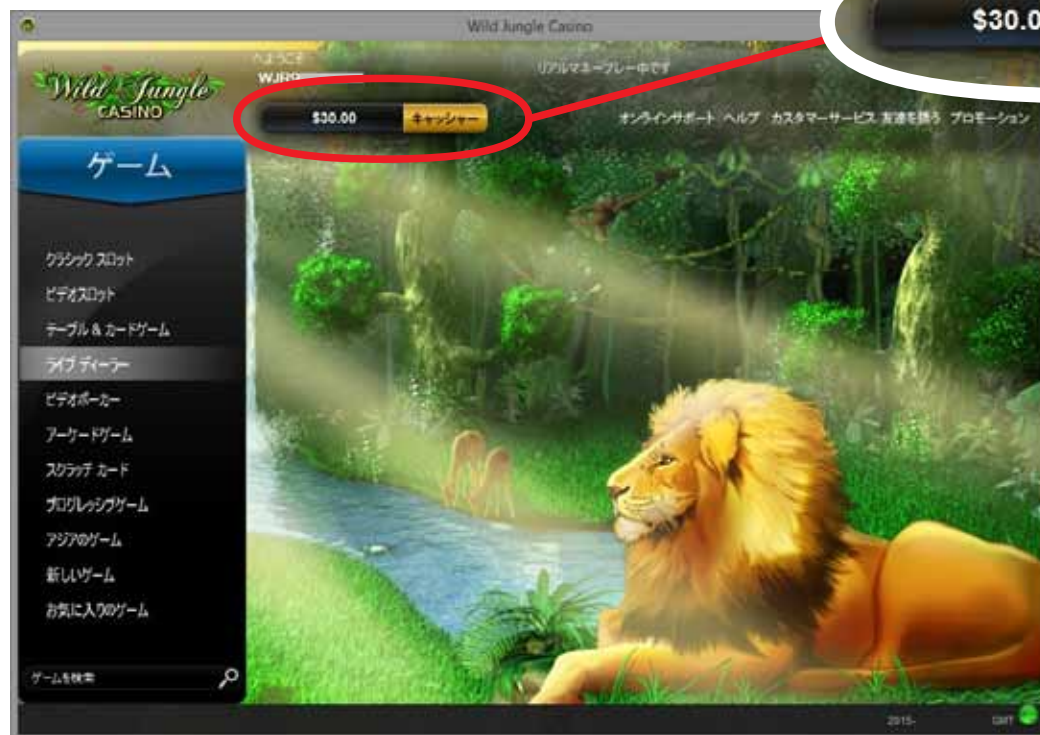




オンラインカジノに登録して無料ボーナスをもらってプレイ!

これがオンラインカジノですね!

ちゃんと30ドルもらえました!



実際の人間のディーラーとライブ生中継でプレイするという
ライブゲーム(ライブディーラー)を開いてみました。



なんか人間が動いてます!
ちょっとコレはすごいかも!
しかもパツキンのおねえさまです!
(先輩、錦糸町おごってください。)

アジアテーブルというものもあります!
(ホッとするので私はコチラでプレイしました)

いやーこれ
とても良いじゃないですか!
(カイジンサンと生プレイですよ!)





オンラインカジノに登録して無料ボーナスをもらってプレイ！

結 果

けっこう増えたのですが、気が付いたらあっという間に全額負けました。

プレイ内容は必要ないというので書きません。 本当は書きたいです。面白いですよ、これ。。

感 想

始めるまではちょっとめんどくさいかなと思いましたが、思ったよりもずっと簡単でした。

私は先輩に電話してしまいましたが、ホームページをよく見てゆっくりやれば、簡単に出来ると思います。

ナニコレ便利！チャットでのカスタマーサポート



ココをクリックすると右のチャット窓が出てきて
なんでも教えてくれます。とても便利です。
待たされる事もなく、対応内容もキチンとしていました。

裏ワザ？

この「オンラインサポート」って、ログイン前(という事は登録前も！)

カジノソフトをスタートすると出てます！

と、いうことはですよ。

カジノソフトを持ってきて入れた後は

口座登録の為に、色々と入力をしている時にも

サポートの人に聞いたりもできたじゃないですか！

(いまさら気が付いたのでちょっと悔しいです。)



もっとやりたい！

「後から請求を送ってもらえば払います。今すぐもっとやりたいです！」と、言いましたがダメでした。

当然ですね。ワガママってスイマセン。(まあ逆に言うと、いわれない請求が後から来たりする事も絶対無い、という事ですね。)

説明によると、ネット上でさらさらっとウオレット(Webanq ウェバンク)を3分でつくって

お金を銀行振り込みすると、さくっ出来るようです。こちらもサイトに実際の画面入りの親切な説明がありました。

あなどれません **ワイルドジャングル！ ホントにおすすめ** ですよ！



日本からオンラインカジノをプレイする事

違法ではないのか？

オンラインカジノが違法な国はあります。例えば韓国では「海外のオンラインカジノをプレイする事は違法」だと法律にしっかり書いてあります。それでは日本はどうかというと、オンラインカジノに関して書かれた法律はありません。日本の賭博・ギャンブルに関する法律では、賭けさせる胴元と賭ける顧客とが同じ場所にいた場合（競馬や宝くじのような公的機関が認可したもの以外）は全て違法です。厳密にはお金を賭けて麻雀をしても違法です（しかし、一時的な楽しみの場合にはOKです）。

海外宝くじは合法でさらに税金ゼロ！

日本人が海外旅行中に（その国において）合法的なカジノでプレイをした場合、これはOKです。海外の宝くじも同様です。日本の法律では宝くじの配当金には税金がかからず、海外の宝くじで大当たりしたような場合でも税金はかかりません。

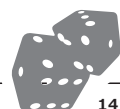
では日本在住の日本人が日本から海外の（その国において合法的な）オンラインカジノでプレイした場合はどうなのか？「この判断はまだ日本の司法の場ではされていない」という言い方が正確な表現になるでしょう。まだ誰も逮捕された・検挙された前例はありません。

結局、法律の運用は社会情勢によります。オンラインカジノが日本で社会問題化した場合には、法律がつくられたりまたは法律の解釈を変化させる等により、いつの日か（将来的に）違法化または実質違法化する日が来るのかもしれません。

個人が捕まる可能性はゼロ！？ 前例なし！

個人が自宅からオンラインカジノをプレイして突然つかまる可能性は、現時点においてはほぼ皆無と言えらると思います。ただし、オンラインカジノのソフトを利用しパソコンを何台も用意し、プレイヤーを集めてギャンブルさせる、その中間に入り胴元になったり手数料をとる、といった事はダメです。これは京都府警等に検挙例があります。

ルーレット盤やトランプとディーラーを用意してカジノを開催するかわりに、パソコンとソフトを用意してカジノを開催しているのですから、ごく普通に考えてあきらかに違法です。



現在、日本でオンラインカジノは違法では無い?!

明確に合法というわけでもないかもしれませんが、「個人でプレイする分に関して突然つかまる事も無いし、将来的に変化があるとしても、その前には十分な期間、マスコミ等に取り上げられて社会問題化する時期を経てからになる」という可能性が非常に高いと思われます。

※ギャンブルに関する日本国内の法的判断に関しては、ご自身の責任の下にご判断ください。

少しでもご不安な際は弁護士へご相談ください。



コラム1：マネーロンダリング?!

上の文章を読まれ、

「あれ？ 海外で宝くじに当たって勝ち金を持ち帰ったら税金がかからない??

これって脱税した大きめのお金等をサクッと表のお金にかえられるんじゃ、、、」

と思われた方はいらっしゃるいませんか？

— といったお話もありますが、当然ながら最初の脱税の時点で違法ですね。

脱税は違法です。ちゃんと税金は払いましょう。

※上記文章は違法行為を奨励するもの・薦めるものではありません。



最も大切な、ペイアウト率・還元率・控除率

ペイアウト率に関して

「ペイアウト率」が何なのかをよくご存知の方は読み飛ばして下さい。しかし、ペイアウト率というものは本当に実に深いもので、カジノに限らずあらゆるギャンブル・賭博を開催する人やそのアフィリエイトをしている人、またはジャンケットと呼ばれる人達にとって、とても重要で（最初からわかりきっている場合を除き）まず最初に気にする事が「ペイアウト率」です。

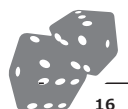
ペイアウト率というのは、「プレイヤーがベットした総額」を「プレイヤーに払い戻された勝ち金の総額」で割ったものです。サイコロの偶数と奇数に賭けるゲームがあったとし、勝ちが2倍、負けたら0の場合、このゲームのペイアウト率は100%です。無限回ベット時の理論値とも言えます。とても長く沢山のプレイを（特に同じ金額で）続けた場合、ペイアウト率100%のゲームでは、プレイヤーも胴元も勝ちも負けもしないという事になります。

具体例（ルーレット・競馬・スロットマシン）

それではルーレットで考えます。一般的なヨーロピアンルーレットでは0から36までの数字があります。一箇所に賭けて当たりの場合は36倍の配当がもらえます。しかし当たる確率は36分の1ではなく「0」の目があるので37分の1です。簡単にいうと $36 \div 37 = \text{約}97.29\%$ がこのゲームのペイアウト率になります。

競馬等ではオッズ（払戻金の倍率）を胴元が決めて、顧客の賭け金次第でオッズは変化します。（複数でもよいのですが）一つのレースで、沢山の人が色々とベットして（馬券を買って）、全員の賭金合計が1億円だった場合、結果が出て勝った人達に払い戻す金額の総額がもし9千500万円だった場合、その競馬のペイアウト率は95%、という事になります。日本の競馬は実に約7500万円（ペイアウト率75%）しか払い戻していないと言われています。

スロットマシンのいい例があります。聞いたところの話では、某M国カジノのスロットペイアウトは約92%、某P国は約94、某A国は97%です。そしてM国カジノのスロットコーナーはガラガラでP国ではそこそこ人がプレイしていて、A国では大繁盛しています。おわかりでしょうか。ペイアウト率は実にわかりやすく、出る・出ない、面白い・面白くない、に作用します。



胴元は必ず勝つ

胴元は「控除率」や古い日本の言葉では「テラ銭」で守られています。しかし胴元が負ける場合もあります。そして負け続けた胴元は倒産するか逃げます。どのような場合かという、プレイヤー全体に対し超ビッグプレイヤー達がいた場合に彼らが大胜ちし続けた場合です。確率のブレはプレイヤーの勝ちにも発生し、ベッティングシステム等を利用しているプレイヤーに運が傾くと、1~3ヶ月といった長い期間勝ち続ける場合もあります。カジノは「大数の法則」に依存しなければいけません。逆に言うと、全体比較でズバ抜けたビッグプレイヤーがいなく、且つ沢山のプレイヤーを持っているカジノは全体ではまず絶対に負けません。

各ギャンブルにおけるペイアウト率



- ・オンラインカジノ:95%~97%程度
- ・パチンコ:85%程度(店舗により異なる。まれに97%という場合もあるらしい。)
- ・日本の競馬:75%程度
- ・日本の宝くじ:45%程度

※各数字は大まかなもので、一般的に言われているだいたいの数値です。
データの信頼性が気になる方は自分でインターネット検索等をご利用され確認してください。

数字が低いものが絶対にダメというわけでもありません。そもそもがギャンブルです。もし販売されている全ての宝くじを買っても半分以下しかかえってこないのですから、宝くじは勝つつもりで大量購入するものではありません。しかし、少量を購入し「番号をワクワクしながら照らし合わせて楽しむ」これで良いとすればそれもありです。

しかし、なるべくでも勝とうとした場合は違います。アメリカで人気のブラックジャックでは、配られたカードによって残りのカードに含まれる絵札(J, Q, K)やAの割合が微妙に変化し、ペイアウト率が数パーセント変動します。

この変動を利用してプレイする方法が「カウンティング」という手法で長くプレイすると本当に勝てます。チームを組んでベット金額を変動させると更に継続的に大胜ちできます。

(※映画化もされています。本当に勝てる方法なので現在は世界中の全てのカジノのブラックジャックテーブルで対策済みです)。

ほんの少しのペイアウト率の変化で(期待値100%を超える場合には)確実に勝つ事が可能になります。ペイアウト率の低いゲームでは勝ちはず見込めません。



コラム2: ペイアウト率の計算方法の違い?!



ペイアウト率の計算に関して、ベット額ベースで考えるか購入金額ベースで考えるかにより違いがあつて数値には意味はない、等と言っていたり、算出方法がどうこう、という情報をインターネットで見かけますが、間違っています。

ペイアウト率はそのゲームのルールやオッズの決め方によるものであり「考え方」が複数あるものではありません。さらにベット回数やベット金額の上限、また、どこまでの爆発力を持つゲームなのか、という要素が非常に重要になり、これらの要素とあわせて考えなければ、プレイヤー個人にとってのペイアウト率の意味は、一概には決して言えないものです。

ところで、このペイアウト率、本当にかなり深いです。筆者は個人的に実際のカジノで相当長く相当の回数のプレイをすべてメモをとって行なったことがあるのですが、その際に本当に深く身にしみました。詳細に関してはまたの機会に書かせて頂きます。

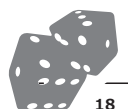
コラム3: 大手オンラインカジノ公表ペイアウト率の小差異

いくつかのオンラインカジノでは月ごとに公開していて、それらはゲームタイプ別になっている場合が多く、だいたい96~98%です。それらの小さな数字の違いを比較しているサイト等がありますが、これらの数字の小さな違いあまり意味がありません。少なくとも一人のプレイヤーのプレイにおいては全く意味がありません。

公表数値は全体の数字です。一つのオンラインカジノでドカンと数人のビッグプレイヤーが勝った月のそのオンラインカジノのそのゲームタイプのペイアウト率は当然高くなります。しかしそれは他のプレイヤーに関係ありません。プレイヤー数の少ないオンラインカジノのペイアウト率は当然ながら変化する数値の触れ幅は大きくなります。これも、これからプレイをするプレイヤーのプレイに全く関係ありません。

そもそも月次のペイアウト率を公表しているようなオンラインカジノの場合は、そのシステムの「出」に関して調整するような機能は存在しません。過程の話として、もしも万々がーにそういった設定機能があつた場合でも、ごくほんの少しだけ全体に対して設定を変更するだけで、儲け幅は莫大に変化します。カジノ側こそが、細かなペイアウト率の小さな変化に一喜一憂していてプレイヤー側にはほぼ関係がないと考えて問題ありません。

**重要な事は、そのゲームのルール上から導き出されるペイアウト率、
またはオッズのあるゲームの場合はその控除率です。**



日本のパチンコ・パチスロ等では俗に言う設定(1~6)や「出」に対する調整機能があるようですが、世界の大手オンラインカジノでは「設定」がありません。オンラインではなく実際のラスベガスやマカオの大手カジノの場合も、ゲーム機メーカーがスロットマシン等機械を納入する際の仕様書にそのマシンのペイアウト率が記載されていて、後からカジノ側が「出」を調整する為の機能等はありません。

コラム4：絶対に勝ち続ける方法



これはオンラインカジノではなく、実際のカジノの話になりますが、インチキ・イカサマ以外で、ほぼ必ず勝ち続けられる方法が一つだけあります。

ポーカールームへ行って様子を見ながら「フィッシュ」とだけプレイします。「フィッシュ」というのはつつこみがちだったりする弱いプレイヤーの事です。実際のカジノでプレイヤーが必ず勝つ唯一の方法は、「ポーカールームで自分より弱いプレイヤーとポーカーをする」事です。

ところで、映画等ではカジノでハウス(胴元)側がプレイヤーをだましてはめるようなものがありますが、実際に世界でも日本でも、違法な場合の多い小さなカジノ・賭場では、そういったものがあるという事です。では、大きな合法的な実際のカジノではイカサマ・インチキはあるのでしょうか？ これは存在しないと考えてよいと思います。とあるモナコのカジノで幾人かのビッグプレイヤー達が当時流行した、あるベッティングシステムでプレイし、ちょうどツキの波が重なりプレイヤーが勝ちまくった事がありましたが、なんとカジノがつぶれました。もしインチキ・イカサマの手法があったのならつぶれなかったはずです。

(ちなみにこのシステムは「モナコシステム」と言われルーレット等に向いています。)

別な意味では今でも大きな実際のカジノでインチキの類はあるのですが、そのほとんどはカジノが顧客をだますのではなく、ディーラーまたはディーラーが人と組んでカジノをだます、というものになります。有名なところでは「ヌキ」や「ワタシ」等があり、前者はディーラーが高額チップを自分のポケット・ソックス等に入れるもので、後者は高額チップを組んでいる顧客へ渡す、というものです。大金が大きく動いている世界、色々な事を考える人達がいるものですね。みなさんは「ナントカ海の藻屑」にならないようにご注意を！



いんちき・イカサマ・出来レース？

オンラインカジノはインチキ？！

をしているでしょうか。しているところもあるかもしれません。また、これはインチキとは違いますが、パチスロやパチンコでは「設定」があります。しかし、プレイテック社等の大手プラットフォームを利用しているところでは、まず無い、出来ない、という事実があります。出来ないというのは文字とおりインチキをしたくてもカジノ側は出来ないという事です。

大手プラットフォームの場合は不可能

大手プラットフォームの場合の話に限りませんが、リアルモードで実際にお金を賭けてのプレイは、カジノソフトがカジノサーバーに接続した状態でのみ可能です。このカジノサーバーは、オンラインカジノ（ハウス）側の管理下にはありません。サーバーはプレイテック社等のプラットフォームを提供している会社の管理下にあります。プレイテック社は沢山のオンラインカジノと契約して沢山のオンラインカジノへプラットフォームを提供しています。

ちなみに契約したばかりのハウス（カジノ・胴元）の場合はプレイヤー数が少ないので数名のビッグプレイヤーがちょっと大勝ちすると、それで赤字になってしまうことすらあるそうです。

インチキ等する必要はない

個別プレイヤーの個別ゲームやゲーム結果に介入する事はありません。実際にオンラインカジノに長くたずさわってきたM氏の発言に「もしも、そんな”出の個別調整機能”があったとしたら、カジノ側は逆に利用するでしょう。新しく来てくれたお客様、いつも来てくれるお客様、負けがこんでいるお客様、VIPに認定しているお客様、等に対しタイミングをみて一時的に出す方向へ利用するでしょう。カジノ側は沢山のプレイヤーを集める事で自然に勝ちます。カジノの経営はなるべく多くのお客様の集客が継続的にできればそれで大成功になります。インチキ等する必要そのものがありません。そもそもそんな機能は本当にありませんよ。」というものがありました。大変に説得力がありました。それでも、もし、どうしても不安な場合は、ライブ中継でプレイするタイプのゲームをするのもよいかもしれません。



結 論

「大手プラットフォームを利用してそのオンラインカジノが始まってから三年以上たっていてかつ日本語サポートが24時間ちゃんとしているところ」の場合はちゃんと支払われる可能性が他とくらべてはるかに高くまず大丈夫、安心という事になります。

よいしょするわけではありませんが、今回、この読本を提供させていただく

**ワイルドジャングルカジノ (<http://www.wildjunglecasino.com/>)は、
老舗、24時間のサポートもしっかりしている、利用プラットフォームも大手、と、
三拍子そろった安心のオンラインカジノです。**

※筆者の調査では、クレームやその他、支払いや個人情報漏えい等に関して、
創業以来一切の事故はありませんでした。

コラム5:ギャンブルの楽しさとは



ギャンブルは楽しいのか？ 楽しいです。その楽しさは人を狂わせる要素があります。歴史的にみても地位も名誉もありそして決して頭も悪くない優秀な多くの、本当に多くの人物がギャンブルによって、その人生を大きく狂わせてしまった例があります。逆に言えばそれほど楽しいのです。しかしやはり気をつけなくてははいけません。

どうやって気を付けるのか？ ですが、よく言われるセリフになりますが、「自分の余裕の範囲内で楽しむ」という事につきます。しかし！ 例えば100円、これは多くの人にとって余裕の範囲内でしょう。では100円でギャンブルした場合、楽しめるでしょうか？ 私は楽しめません。

ある程度はリスクがあったり、勝った場合には自分にとってそれなりに大きな金額が勝てる可能性がないと楽しめません。難しいですね、ギャンブルを楽しむ事は。



勝ったら、引き出しをしよう！

ちゃんと払ってくれるのか？

オンラインカジノはちゃんと勝ち金を支払うのか？ これは大切です。払ってくれないとどうしようもありません。小さなところはあやしいかもしれません。もちろん小さなところでもちゃんとしているところもありますが、過去の例では小さなところはやっぱりどうしても、です。さらに大きなところでさえ、過去には沢山の問題がありました。

大きなところかどうか？

オンラインカジノが大きなところなのか小さなところなのかは、実際に店舗なりサポートセンターをみられるわけでは無いので、わかりづらい部分があります。サポートスタッフが多そうでも実際はすくなくたり、まったく融通がきかないアホだらけだったりと色々です。筆者の個人的な経験では、「どこそこのオンラインカジノでは全てのスタッフが優秀で気も利いてすばらしい」といった事は、残念ながらありませんでした。

さて、まず、大きなところか小さなところか？ ですが、利用しているプラットフォームが大手のものである場合は母体の資金力がそれなりにある事を示しています。プレイテックやマイクロゲーミング、クリプトロジック等の大手の場合は、最初の契約時にそれなりに大きな資金が必要で、さらに毎月のミニマムでの支払い等もあります。（この金額は一律ではなく、それぞれのオンラインカジノによって契約の内容がちがったりして一概にいくら、とは、言えないようです）。利用プラットフォームが大手の場合は母体の体力もあるはずなので、つまり「大きい」と言えます。

新しいところは冒険

あくまで過去の例からの話ですが、オンラインカジノが支払いにぐずったり口座残高無視でとんだりしたところは、開始されて三年以内の場合が多いようです。しかしまれに新しいところが大判ぶるまいの開店記念的ボーナスをばらまく場合もあります。こういったところはリスクもありますが、リスク覚悟であそんでみる、といった事もあるかもしれません。

ちなみに筆者にとっては「ベット」が既に「冒険」なので、取材・調査目的以外に不必要な「冒険」はしませんし、個人的には皆様へ到底お薦めできません。



コラム6： 狂ってしまうプレイヤーの心理



にはものすごいものがあります。私があるとある海外で暮らしていた頃、会社の同僚とカジノにあそびにいった事がありました。その方は多少神経質なところはありましたが、ごくごく普通の方です。バカラでプレイをしていて時々とても大きな金額をベットしだしたのですが、そのうち目が三角の状態でのプレイとなってしまいました。

こういった場合はとても気を使います。ちょっとした私の彼へ発言や何かのタイミングで負けたり等すると本当にたまりません。帰りましょう、と、勧める事もよくありません。コロサレソウな目でみられそうです。「ちょとまって、あと何分、、」で、その何分は1時間になり2時間になり、勝てばよいですが、負けていくと、本人も待たせている意識があるのか余計イライラしだして、、という事もあります。帰るなら一言いってスパッと先に帰るのもありかもしれません。

そんなこんなで様子をみていると、最後の資金と思われる金額をドカッとベットしました。彼はなぜかしぼらずスタンディングしました。そしてカードがあげられ、、結果、彼は負けたのですが、その時「おかしい、絶対何かある。この場合は絶対バンカーのはずだ。」と言い、私をみて「ですよ。そうですね。絶対なにかありますよね？」と、言いました。本気で小声で何度も言っていました。何もあるわけありませんよね。

彼のはった金額以上に大きな金額のビッグプレイヤーが幾人かいたのです。また、バンカーが20回続いていたわけでも1回ずつの交互がずっとつづいていたわけで「さえ」ありません。つまり傍から見てどっちにもどうにでも出るような普通の出目でしたし、、もうどういう顔をしてよいやら、、です。

コワいですね、ギャンブルとそれがもたらすプレイヤー心理！ もちろん彼の性格もあるかもしれませんが、しかし、ギャンブルに絶対はありません。(カウンティングの示すとおり若干は影響しますが)、公平なギャンブルにおいて、過去の全ての出目は次の出目・未来の出目に、一切の影響はしないのです。



とても簡単！ おすすめカジノゲーム

バカラ

世界のカジノ収益はダントツナンバーワンで澳門(マカオ)です。第2位はラスベガスですがマカオの半分にも全くとどいていません。そのマカオで最もプレイされているアツいゲームはバカラ(Baccarat)です。とてもシンプルなゲームで、簡単に言うと半丁博奕です。ディーラーがベットを受け付けている間に「半」と「丁」のかわりに「バンカー(BANKER)」か「プレイヤー(PLAYER)」にベットします。ゲームがスタートしたらあとは見ているだけです。

仮想の二役(バンカー役とプレイヤー役)が対決するゲームをディーラーがカードを配りながら顧客へみせる、というゲームです。そのどちらが勝つのかを予想してベットします。ブラックジャック等ではカードを引くか引かないかダブルするか等をプレイヤーが決める必要がありますが、バカラでは最初にベットしたら一切カジノの顧客が何かを決断をする事はありません。とにかくとてもシンプルで実にアツくなるゲームです。

バカラには「3枚目ルール」という、最初に配られた4枚(2枚X2)のカードの値・状況により、3枚目を引くか引かないかを決定するルールがあります。このルールに従いディーラーがカードを配ります。こちらに関しても何もする必要はありません。ディーラーが勝手に状況を判断してルールに従ってカードを配りゲームが終了します。

ペイアウト率

バカラゲームのペイアウト率は約98%となっていてかなりフェアなゲームです。
しかもシンプル。おすすめのゲームです。

ワイルドジャングルカジノのベット金額(バカラ)

普通のバカラでは1回約100円からプレイが出来ました。

そしてなんと**ライブVIPバカラ**では、

たった一回のベットに約100万円のベットをしている方がいました。

半丁博奕一発に約100万円！

どれだけドキドキするのでしょうか... あなたはベットできますか？

(胴元ワイルドジャングルカジノの懐の深さが感じられました。
利用しているプレイヤーさんの人数も多いのでしょう。)

\$10,000



バカラのルール

点数の数え方

バンカーとプレイヤーの勝ち負けはそれぞれ配られたカードの合計点数で決まります。数え方は、Aは1点、2～9は表示どおりの点数、10と絵札はすべて0点です。点数が10以上の場合は1の位の数値が点数です。9点が一番強く、0点が一番弱い点数です。

配当(プレイヤー側へのベット)

プレイヤーが勝つとベット金額の同額が配当され、バンカーが勝利した場合にはベット額が没収です。タイ(引き分け)の場合はベットした金額が返金されます。

配当(バンカー側へのベット)

バンカーが勝つとベット金額からコミッション(5%)を引かれた金額が配当されます。100ドルベットした場合は95ドルの勝ち金。プレイヤーが勝利した場合にはベット額が没収となり、タイ(引き分け)の場合はベットした金額が返金されます。これはポピュラーなコミッションバカラで、東南アジアの各国にはスーパー6タイプのバカラ等もあります。この場合はバンカーで勝った場合でもコミッションが無いかわり、もしもバンカーが6点で勝った場合に配当金がベット金額の50%となります。

配当(タイにベットした場合)

ゲームがタイ(引き分け)の場合はタイへのベット金額の8倍が配当されます。プレイヤーが勝った場合もバンカーが勝った場合もベット額は没収となります。

タイ【引き分け】へのベットはタブー

上記の基本的なバカラゲームのペイアウト率は約98%(実はほとんど99%!)となりますが、タイ(引き分け)にベットした場合にはかなり低くなり、ペイアウト率約85%です。バカラゲームにおいてはタイへベットする事はタブーです。絶対にベットしないようにしてください。

たったこれだけで、勝率はかなりアップするはずです。



スロットマシン

公平なゲーム

日本のパチスロとは異なり機種ごとの設定はありません。1スピン毎に完全にランダムに公平に抽選がおこなわれますので「目が入る」という事ありません。日本のパチスロの場合は機種により、目が入った事がわからずに移動してハイエナ行為をされたり、目が入っているのになかなかトメル事ができずコインをロスする場合がありますが、そういった事が全く無く全てのプレイヤーに公平です。またろくに入らない中途半端な確率変動状態になった為にやめるにやめられなくなってしまうという変な演出もありません。

これぞ醍醐味！ 賭けあがり！

オンラインカジノに限らず、マカオやラスベガスの多くのスロットマシンでも同様ですが「コインサイズ」をかえる事ができます。例えば1万円分をスロットマシンに入れ1スピン1ドルでプレイをし残高が増えたとします。そこでそのままそのマシンでコインサイズを変更し、1スピンベット金額を5ドルへ、そして思い切って20ドルや50ドルへ変更！ ベット金額(コインサイズ)を思い切ってアップした直後に、ばっちりボーナスゲームに入った時の醍醐味はまさに格別です！

「ワイルドジャングルカジノでは1スピンの数10円未満といった少額から、1スピンの約1万円や2万円近くといった金額でのプレイも可能です。一度、ホンキでスロットをまわしてみませんか？」

一獲千金！ プログレッシブジャックポット！

ワイルドジャングルカジノでは、今年2015年3月に1億円を超えるジャックポットがでました。これで二回目という事です。それ以外にも1000万円級や数100万円レベルの小さな目のジャックポットもあります。当然ながら、やれば必ずすぐに当たるものではないでしょうが、やらなければ当たりません。ワイルドジャングルカジノでは数100万円レベルのジャックポットはガンガンでいる状態です。是非、トライしてみてください。



目指せジャックポット!

一攫千金!? 可能性は十分にある!

ジャックポットは当たるのか? 結論から言うと当たります。ジャックポットは当たります。もちろん絶対すぐに当たるわけではありませんが、驚くほど多くの日本人がジャックポットを獲得しています。当然まわさなければ当たりません。

実はジャックポットには、当たりやすいジャックポットと当たりにくいジャックポットがあります。あたりまえですが、超高額ジャックポットはあまり当たりません。そこそこの金額、それこそ数100万円くらいのジャックポットでしたら意外や意外、かなり多くの日本人オンラインカジノプレイヤーが獲得しています。最近ではプレイテック社のマーベルシリーズ等が人気で、このジャックポットは、当たりのランクがいくつかあり、一番小さなものは数100ドルといった金額で、上はたまってくると億、といった金額になり、1つのスロットをまわしているだけで、そのどれもが当たる可能性があります。普通に出るスロットマシンをプレイしながら、同時にミニジャックポットもプレイし、さらに1スピン毎に高額な宝くじをひいているのと同じ様な状態といえます。

コラム7: ジャックポットの当選金

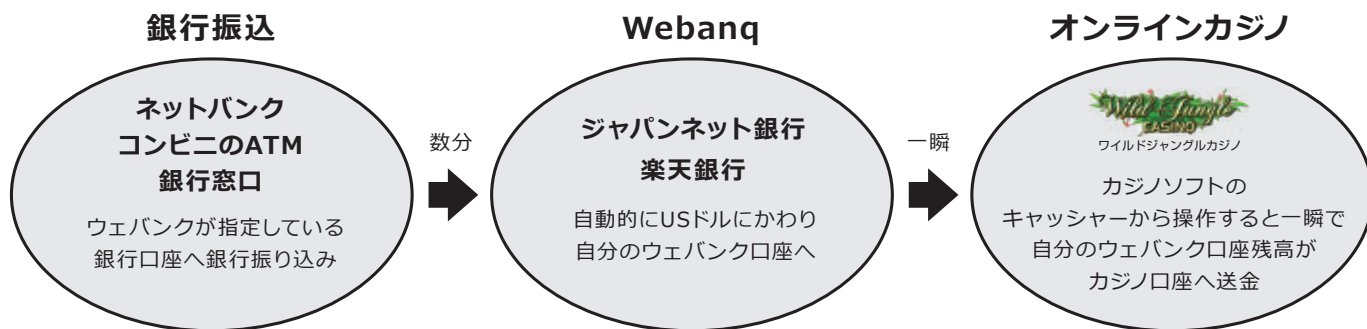


20年前といった過去には、ジャックポットに限らずいくつかのオンラインカジノで支払いに問題がありました。現在でもそういった問題が、ごくまれにあるようです。そういった問題にぶつからない方法は、別ページでも書きましたが、日本語対応がしっかりしていて、大手プラットフォーム利用の開業後に長く何年も営業をしているところでプレイする事です。最低でも開業後3~4年は経過しているところがよいと思われます。

また、中国系のオンラインカジノ等では、規約上、ジャックポットの支払いが半額だったり、上限を設けているようなところがあります。信じられませんが事実です。中国系の全てがダメというわけではありませんが、避けた方が無難といえるでしょう。



本格的なお金を賭けるタイプのオンラインカジノは日本には無い(あればそこは違法です)ので、普通に銀行振り込み等で直接入金したり引き出したりは出来ません。10〜20年程前までは、入金には国際電信送金で行ったり引き出しは小切手が国際郵便で送られたりと大変に時間のかかるものでしたが、現在ではウェブウォレットの存在により気軽にいつでも日本から入出金ができるようになりました。ネッテラーなどは世界中で利用されていますが登録後の利用開始までに身分証明書を送ったりそれが確認されるまでに日数がかかったりと面倒です。今回ご紹介するのはワイルドジャングルカジノでご利用可能な、ウェバンクというウォレットです。最初に一度登録する必要がありますが、これもネット上で3分で終わりすぐに利用開始が可能です。



※引き出しは多少異なりますが基本的に一緒に簡単です。サポートに聞くと丁寧に教えてくれます。

【注意点1】ウェバンクの銀行口座に振込む時は、振込人名欄へWBから始まる自分のウェバンク口座IDを入れましょう。

【注意点2】ウェバンク口座から日本の銀行へ引き出す際は自分名義の銀行口座のみが指定可能です。

Webanq口座のつくり方

用意するモノ：
・自分のメールアドレス
・自分の身分証明書

インターネットにつながったパソコンで、
インターネットエクスプローラなどをスタートします。

「www.webanq.com」のページを開きます。

右上で「日本語」を選び(通常は最初から日本語)
画面中央の「口座登録」をクリックします。

必要情報を入力します。

すぐに完了メールが届きます。

難しい事を考えずにだいたい入力していても後でサポートの
人が何とかしてくれます♪ また、保険証の場合、一部のタイプでは
桁数が足りないのですが、最初に00を足せばOKです。

※必ず、半角ローマ字と半角数字で入力します。

ワイルドジャングルカジノのホームページの
入金のところには、実際のウェバンクの画面入りの
詳細な案内ページがあります。

Webanqでの入金の方法

ウェバンクにログインして「入金」をクリックすると表示される
ウェバンクが指定している銀行口座を確認・メモします。

ネットバンクや銀行窓口やATMなどから銀行振り込みします。

数分で自動的に自分のウェバンク口座に入金されます。

カジノソフトにログインしてキャッシャーを開き
入金のところから入金します。

即座にウェバンクの残高がカジノ口座へ移動します。



キャッシャー画面



カジノ攻略マニュアル オンラインカジノ編 (ワイルドジャングルカジノ「ギャンブル宝典」広告掲載キャンペーン用特別編集)

Version 1.43 ghsp

本誌内容については明示的または暗示的を問わず
いかなる事柄についても保証を与えるものではありません

※本誌に掲載の情報からご判断された事やその結果等に関し直接・間接を問わず一切の責任は負いません。

※ギャンブルに関する日本国法の解釈に関しては、ご自身の責任の下にご解釈・ご判断してください。

※ギャンブルに関する日本国内の法的判断に関し少しでもご不安な際は日本国内の弁護士へご相談ください。

編集・制作：朝野 太陽

ご意見・ご感想等、お送りいただきましたら幸いに存じます。

連絡先：asanotaiyo1969@gmail.com

Copyright (C) 2013 - 2015, Asano Taiyo All rights reserved.

協 力

WILD JUNGLE INCORPORATED N.V.



ワイルドジャングルカジノ

SUPPORT@WILDJUNGLECASINO.COM